

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	商工総務一般事務	会計名称	一般会計			担当課	経済雇用戦略課	
		予算科目	7 款 1 項 1 目	事業番号	3100	所属長名	大谷基文	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）					担当責任者名	窪田春樹	
法令根拠等	0					実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 活力ある商業・工業の振興						【終了】	平成 年度(予定) ☒ 設定なし
総合計画における本事業の役割	商工業地域にある市の施設を適正に管理し、環境保持を図ることにより、活力ある地域づくりに貢献する。							
事業の対象	市民・広域団体等				事業の目的	公共施設等の環境美化を推進するための嘱託職員配置と県内の広域産業団体との情報交換や連携を図りながら市内商工業の振興を図る。		
事業の内容（整備内容）	公共施設等の環境美化活動、商工業関係一般事務費及び県内の広域産業団体との連携や情報交換				評価事業としないこととした理由	施設の設置者・管理者としての責務から取り組まなければならない事業であるため、妥当性・効率性・有効性の観点から評価することに意義を持ち得ない。		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項 目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項 目	単位	28 年度実績	29 年度予定	9月末の実績	29 年度実績
財源内訳	直 接 事 業 費	2,154	2,428	0	0	0	2,253	施設清掃	日	242	243	120	237
	国 庫 支 出 金		0	0	0	0	0						
	県 支 出 金		0	0	0	0	0						
	地 方 債		0	0	0	0	0						
	そ の 他		0	0	0	0	0						
	一 般 財 源	2,154	2,428	0	0	0	2,253						
職員の人工（にんく）数		1.03	1.03				0.03						
1人工当たりの人件費単価		8,086	8,017				8,017						
※ 直接事業費＋人件費		10,483	10,686				2,494						
主な実施主体		直接実施＜嘱託職員1人を含む。＞		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）									
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	5年間の合計		
						2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	経済雇用戦略課が所管する伊予地域内の公共施設は多いものの、清掃が必要な箇所を効率的に巡回することで、少ない人員にもかかわらず環境美化が保たれた。	
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由 商工に関する事務事業費のため、事業継続の必要があると判断する。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	